長崎市立滑石小学校　校長室だより　Ｎｏ29

11月 今日の一言

４．１１．１７　校長　渕上　卓也

ブリックホールの晴れ舞台

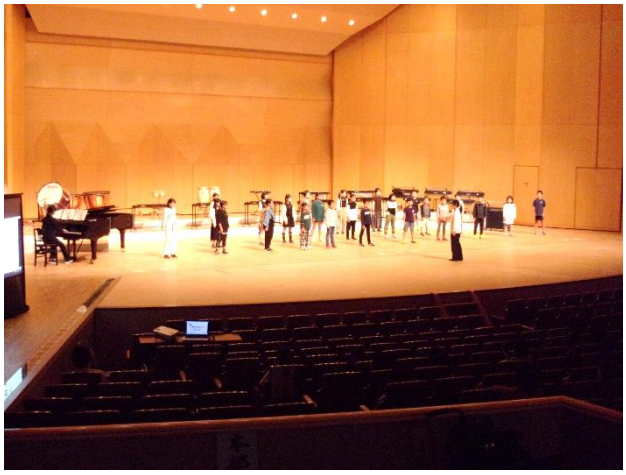
丁度一週間前の木曜日、滑石っ子４年生は、長崎市小学校音楽会に出場しました。コロナ禍の影響を受けて、３年ぶりの開催でした。残念ながら感染拡大防止の観点から保護者の観覧はできませんでしたが、素敵な音楽に囲まれて、心地よい時間を過ごすことができました。

以前もご紹介しましたが、滑石小学校は、「君をのせて」と「ツバメ」の合唱を２曲披露しました。何日も何回も練習を重ねてきた２曲です。静まり返ったホールに、美しいハーモニーが響き渡っておりました。よく頑張りました。

実は本番の前日に、全校の代表で５年生に聴いてもらいました。５年生は、４年生だった昨年、小音会へ向け練習を始めた矢先、中止となり、出場が叶わなかったんですよね。その前の年に出場予定だった今の６年生もです。聴いてもらった後の５年生の感想には、「私たちの分も頑張って！！」「出場できなかった５．６年生の思いも込めて、歌ってきて！！」というのがありました。３学年の思いのこもった合唱だったと思います。

出演後、「ドキドキしたよ。」「足の震えが止まらなかった。」とステージでの緊張感を話していた４年生。そりゃそうですよね。何といっても「ブリックホールの晴れ舞台」ですから・・・。

小音会の帰り道での４年生の言葉です。「『小音会を成功させよう』のめあてを達成できたと、先生からほめられて、とっても嬉しかった！！」素晴らしい。



＜今日の一句＞

晴れ舞台
キラキラ輝く
４年生　卓也